



あさひヶ丘

医療法人積仁会 旭ヶ丘病院広報誌

2018年
春号
Vol.16

〒350-1211 埼玉県日高市大字森戸新田99-1 TEL 042-989-1121 FAX 042-989-6621

「表紙写真はチューリップ」

2018年春号・目次

新任医師紹介	2P
医療安全室のご紹介	3P
きぼうくん、こころちゃんからの看護部紹介	
第1回新年度の予定	4P
看護の日のおしらせ	4P
老健コラム「老健ケアマネージャーインタビュー」...	5P
ケアプランセンターコラム	5P
あさひヶ丘ニュース	
耳鼻咽喉科開設のお知らせ	6P
看護学生卒業	6P
2月3日節分の日	6P
知って得するシリーズ	
食の便り「春の風物詩たけのこ」	7P
お薬Q&A「花粉症対策」	7P
訪問看護ステーション「訪問リハビリ」	7P
健康管理部からのお知らせ	8P
リハビリテーション科コラム「家屋調査」	8P

介護療養型老人保健施設

あさひヶ丘

訪問看護サービス

あさひヶ丘訪問看護ステーション

指定居宅介護支援事業所

あさひヶ丘ケアプランセンター



ホームページでは、
広報誌あさひヶ丘のバックナンバーを
スマホからでもご覧いただけます。
<http://sekijinkai.or.jp/>

新任医師紹介

はじめまして。平成29年12月より訪問診療・病棟の内科医として入職しました西村功と申します。

生まれは川崎市で、幼稚園まで住んでいました。小学校に上がる際町田市に転居し、小学校4年から川崎市の私立小学校へ転校、中学校受験を経て横浜市の聖光学院で中学高校時代を過ごしました。大学は東海大学医学部です。現在は八王子市に住んでおり、車通勤をしています。

趣味は、中学高校の聖光学院時代に音楽活動に目覚め、バンド・ライブ活動を始めました。大学では軽音楽部に所属しドラム・ギター・歌を楽しみ、エリック・クラプトン(Eric Clapton)が大好きになり、現在のバンドの始まりとなるバンドを結成しました。現在は、恵比寿、新宿、下北沢でバンド・ライブ活動を行っています。担当はリードギター、リードヴォーカルです。

実家が内科クリニックだったこともあり、内科医として仕事をしています。旭ヶ丘病院では訪問診療を任されていますが、これからの時代、大事な分野だと感じています。病棟は、医療療養病棟を担当しています。

まだ勤務して4ヶ月ほどですが、徐々に仕事に慣れていき、地域医療に貢献したいと考えています。
今後とも宜しくお願い致します。



内科医師 西村 功

～訪問診療のご案内～

訪問診療とは、病気や障がいがある方も住み慣れた家で過ごしたいという方が、ご自宅に居ながら医療を受けることができるサービスです。当院では火曜・木曜・金曜の週3日訪問診療を行っています。費用は、月2回の訪問診療で健康保険1割の自己負担の方は4,510円です(採血検査や処置など必要に応じた費用は別途発生します)。



まずはお気軽にご相談ください。

相談時間：平日 9時～17時

直通電話番号：042-989-8624

担当：地域医療連携室 看護師 寒風澤(さぶさわ)

部署紹介

医療安全室

みなさんこんにちは。旭ヶ丘病院医療安全室 専従医療安全管理者の八鍬です。

旭ヶ丘病院 医療安全室は、平成29年7月に開設されました。医療安全室は、室長(医師：兼務)、医療安全管理者(専従看護師)、医薬品安全管理責任者(薬剤師：兼務)、医療機器安全管理者(看護師：兼務)での活動を行っています。

旭ヶ丘病院における医療安全室および医療安全管理活動についてご紹介したいと思います。



医療安全室・左・専従医療安全管理者 八鍬師長
右・医薬品安全管理者(兼務) 河野薬剤師

旭ヶ丘病院医療安全管理体制

旭ヶ丘病院は、患者様・ご家族様および職員の安全確保を推進するための医療安全管理体制として、医療安全対策委員会、医療安全室、医療安全管理部門が設置されています。私が所属する医療安全室は、医療安全対策委員会で決定された方針に沿って、院内全ての部署の安全管理を担っています。

医療安全に関わる報告書の収集と調査、分析

旭ヶ丘病院では、日常の診療現場で「ヒヤリ」としたり「ハット」した経験等を報告書にて医療安全室へ提出しています。この報告書をもとに、原因の分析や具体的な対策を医療安全対策委員会で検討します。医療安全室では、報告書の発生状況をはじめ現状の確認を行うと共に、報告内容の分析を行い、医療安全対策委員会へ併せて報告し情報共有を行っています。

医療安全カンファレンス

医療安全室、医療安全対策委員会、医療安全管理部門(医療安全管理者と診療部、薬剤部門、看護部門、事務部門の専任の職員で構成)との連携で、毎週金曜日に医療安全カンファレンスを実施しています。ここでは、医療安全に関する具体的な事例の検討を行い、様々な決めごと(マニュアル等)の見直し、問題に対する提案を行っています。また、患者様・ご家族様からの医療安全相談(医療安全管理者が担当した患者様・ご家族様からの相談など)の検討も行い、患者様・ご家族様が安心して治療が受けられるよう努めています。



安全パトロール

院内では、患者様・ご家族様、職員の安全確保のために様々な決めごと(マニュアル等)をしています。外来通院されている方、ご入院中の患者様の療養環境や職員が働くための安全な環境に問題がないか定期的に確認をしています。医療安全室では、医療安全管理部門のメンバーと共に院内全部署の確認として、「安全パトロール」を実施しています。安全パトロールの結果は、指摘事項の提案を含めて、書面にて各部署に伝達しています。

安全パトロールを定期的に行うことで、患者様、職員の安全な環境を保つことが継続できるよう努めています。



医療安全対策研修

全職員を対象とした医療安全に関わる教育研修を年2回以上実施しています。医療安全に対する意識の向上、情報共有を図ることを目的としています。安全で質の高い医療の提供に向け、研修を通じて職員ひとりひとりが医療安全に取り組むように努めています。



医療安全通信(Safety)の発行

医療安全室では、各部署(全職員)に向けた医療安全通信(Safety)を毎月1回発行しています。医療安全室からのお知らせ、医療安全に関する院内での情報共有、社会的に問題となっている事項をはじめ、全職員で周知、徹底できるように努めています。



医療安全相談

通院・ご入院中の患者様・ご家族様をはじめ、医療安全に関するご意見やご相談は、医療安全室専従の医療安全管理者が対応致します。**相談窓口は、1階外来受付となっています。**

医療安全室としての活動が始まったばかりです。まだまだ課題が多く、日々悩みながら活動を行っております。患者様・ご家族様および職員と共に医療安全活動に取り組みたいと思います。



第1回：新年度の予定

無料健康相談

平成28年よりベイシア日高モール店さんにおいて、無料健康相談を行っております。不定期ではありますが、ベイシア日高モール店さんや旭ヶ丘病院内にのご案内のポスターを掲示いたしますのでご確認ください。私たち看護職は地域住民の疾病予防のための活動を継続していきます。



新たな取り組み

地域住民が人生の最期まで地域で暮らせるように、医療と福祉が連携できることが期待されています。そこで、今年は、当院と地域の在宅で頑張っている介護施設関係者と一緒に研修会や事例検討会を開催していきたいと考えています。

平成30年4月に新人看護職として仲間になる職員が11名います。今までにない新人の多さです。その中で中国人の看護師(日本の看護師国家資格あり)の方が2名就職されます。患者様におかれましては、中国語通訳も可能ですので必要な場合はお声がけください。国籍に関係なく地域医療・福祉に貢献できるように新人職員を育てて行きたいと思っています。看護部では毎年卒後レベルに合わせて年間教育計画を実施しています。医療事故を起こさないように医療安全管理者(看護師)と共に患者様はもちろんのこと、看護職員も守っていききたいと思います。今年度も地域に貢献できるように頑張っていきます！

5.26(土)看護の日のイベント

平成30年5月26日(土)午前中に「看護の日」のイベントを予定しております。当日は看護体験や血圧測定・血管年齢測定・骨密度測定など各種無料測定を実施いたします。また、バザーも開催いたしますので是非ご参加ください。収益金は日高市に寄付させていただいております。看護体験では高校生や社会人で看護職を目指す方に様々な看護業務の体験を行っていただく予定です。旭ヶ丘病院に事前に申し込みをお願いいたします。

看護の日イベントのお知らせ 今年も看護の日イベントを実施いたします。 ご来場お待ちしております。

日時：平成30年5月26日9:00～12:00

会場：本館・東館間通路
病院玄関横広場(バザー)

イベント内容：骨密度測定・血管年齢測定・高齢者体験・看護体験など
バザーの収益金は日高市・他に寄付いたします。
※内容は変更になることもございます。ご了承ください。

平成29年の看護の日の様子



こんにちは。前回から引き続き老健あさひヶ丘レクリエーション委員長の井上裕介が担当します。今回は介護とは切っても切り離せない仕事「ケアマネージャー」について、当施設ケアマネージャーの外海ゆきが「あさひヶ丘に関するケアマネジメントのあれこれ」を対談形式で話します。
まずは、自己紹介からお願いします。



井上：そもそもケアマネジメントとは何ですか。噛み砕いて説明してください。

外海：横文字にされるとわかりませんよね。ズバリ「本人、家族、専門職、地域の取り組み等や公的なサービス(市のサービスや介護保険サービス)の力を総動員して、その人が理想とする生活にできるだけ近づけること」だと思います。

井上：老健あさひヶ丘ではケアマネージャーと利用者はどのようなつながりがありますか。家族とはどのようなつながりがありますか。

外海：病気のことは医師に、法律のことは弁護士というように介護のことはケアマネージャーに相談と思って頂けると嬉しいですね。そうして関わっていく中でつながりは、自然とできあがっていくものだと思います。当施設が安心して過ごせる場所になってもらいたいです。もし再入所された時には「おかえりなさい」と言わせていただきたいです。

井上：今までケアマネジメントをしていて、「よかったな」と思ったことは何でしょうか。

外海：ご利用者やご家族の顔がご相談を受ける前より明るくなってくださっている時に、「よかったな」と思います。

井上：1週間にどのくらいの家族と会いますか。

外海：ケアプランを説明するために、3～4人程のご家族とお話する機会があります。

井上：家族と話をするときはどのような話をしますか。

外海：ご利用者様の様子をお伝えします。また何気ない日常の会

老健コラム Rouken Column

はじめまして、外海です。今年36歳、実は新婚です。ケアマネージャーの仕事をして頂いてちょうど9年ほどになり、老健で働き始めて2年になります。代市ケアマネージャーと2人体制で老健あさひヶ丘のケアマネジメント業務をしています。趣味は映画観賞や読書、知らない場所に旅行に行くことです。今は刺繍に興味があります。よろしくお願いします。



話の中で、「相手が言いたいこと、本当は言いたいけどなかなか言えないでいること」を聞き出せるように心がけています。

井上：なるほど、「ケアマネージャー」は入所前はもちろん、入所後も家族の方々や利用者様に話を聞きながら、介護士・看護師を協力し施設の中で利用者様が「その人らしい生活」を送っていけるように気を配っているんですね。皆さんも老健事務所に来た際は、ケアマネージャーに何でも聞いてください。

さて話は変わりますが、老健レクリエーション委員会では、12月にクリスマス会を催し、職員がサンタクロースに扮し、「きよしこの夜」や「Let it be」、「ふるさと」などを演奏し、おおいに盛り上がりました。4月には花見会も予定しています。



Care Plan Center Column

ケアプラン・コラム

ケアプランセンターの ケアマネさんって、何してくれる人？

正式名称は「介護支援専門員(ケアマネージャー)」と言います。利用者さんそれぞれの状況に合わせた介護保険サービスが受けられるように、相談に応じ、アドバイスし、ケアプランを提案いたします。

- ① 要介護認定に関する業務: 要介護認定を受けるための手続きの代行
- ② ケアプランに関する業務: その人に合った、ケアプランを作り計画に沿った介護サービスが受けられるように、事業所、医療などの関連機関と連絡調整します
- ③ 介護報酬の計算等の管理業務: 決められた限度額を超えていないか等チェックします

*介護サービス利用の第一歩は自分にあったケアマネを選ぶことが大事です。

あさひヶ丘ケアプランセンター
TEL 042-989-6704(直通)



耳鼻咽喉科開設のお知らせ

地域の方々のご要望が非常に多かった『耳鼻咽喉科』を平成30年4月より開設いたしました。

診療日：月・火・水・金

診療時間：9:30～12:00

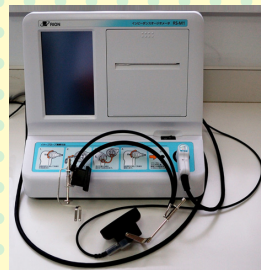
14:00～(受付16:00まで)

診療医師：加家壁美樹子

花粉症・難聴・中耳炎・外耳炎・副鼻腔炎・口内炎・咽頭炎・扁桃炎・扁桃周囲膿瘍・唾液腺炎・めまい・メニエール症候群・発声障害・嚥下障害など。



眼振画像装置 (めまい検査)



オーディオメーター



ネブライザー



鼻咽喉ファイバースコープ



診察機器一式

旭ヶ丘病院

看護学生卒業

本年度も当院にて看護学生が働きながら通学していた、看護学校を卒業しました。

おめでとうございます。新看護師たちの活躍を楽しみにしています。

卒業生挨拶

3月で2年間の看護学生生活が終わり、先日卒業式を迎えました。午前中は病院で働き、午後は学校という忙しい日々ではありましたが、院長先生や看護部長をはじめ、職場の皆様にご温かく応援していただいたことでくじけることなく2年間やってこれました。4月からは新人看護師として引き続きこちらでお世話になる予定です。そしていつか立派な看護師になり支えてくださった皆さんに恩返しができるよう頑張りたいと思います。(カバ 智子)

2月3日節分の日

2月3日の節分の日、療養病棟では赤鬼と青鬼による豆まきを行いました。ボールを豆に見立て、患者様に投げて頂きました。邪気である鬼を払い、福を呼び込むよう「鬼は外、福は内」と、掛け声をかけながら、楽しく豆まきが行えました。



食の便り

春の風物詩「たけのこ」



3～5月にかけて旬のたけのこにはタンパク質や、食物繊維、ビタミンが含まれています。

たけのこに豊富に含まれるカリウムや食物繊維は、高血圧や動脈硬化の予防と改善に効果があるといわれています。

また、豊富な食物繊維による便秘解消や整腸作用による大腸ガン予防にも効果があるといわれます。ただし、身体に良いからといって食べ過ぎてしまうと、便秘や腹痛、肌荒れやアレルギーのような症状を起こすため注意が必要です(多くても100g程度にしましょう)。新鮮なたけのこを選ぶポイントは、「うぶ毛が綺麗に揃っているか」「皮につやはあるか」「切り口がみずみずしいか」です。穂先が緑色になってきているものは、食べごろ以上に成長しすぎているので、えぐみが強くなっています。また、大きさの割に重さを感じないものは水分がなくなっている場合が多いので、なるべく避けましょう。

「薬のQ&A」シリーズ①⑥

Q16 花粉症対策 点眼薬・点鼻薬の用法・用量守ってますか？

A 通常1回1～2滴を1日2～4回点眼しますが、必ず指示された使用方法に従ってください。使い忘れた場合は気がついた時に、1回分点眼してください。

次に点眼する時間が近い時は点眼せず、次の通常の時間にしましょう(インタール点眼液・フルメロン点眼液など)。

通常成人は、1回各鼻腔に2噴霧ずつを1日1回行うものと1回各鼻腔に1日2回行うタイプのものがあります。小児が使用する場合は成人と異なる使用方法になる時もありますので気をつけましょう(アラミスト点鼻液・フルナーゼ点鼻液など)。今回は当院での処方が多い薬の名称を載せましたが、この他にも種類は沢山ありますので医師、薬剤師にご相談ください。

飲み薬に比べると余りにしなくなってしまうがちですが、症状によって処方されるのできちんと使用して花粉時期を乗り切りましょう。



こんにちは、訪問看護です

リハビリ専門スタッフ・理学療法士が訪問リハビリを行っております

病気やケガなどで全身の筋肉をあまり動かさない状態が長く続く(安静)と筋力の低下や関節の拘縮、臓器の運動機能低下を引き起こします。この症状を廃用症候群といいます。特に高齢者は1週間寝たままの状態が続くと10～15%程の筋力低下を起こすと言われています。

利用者様Aさんの場合



退院してきて体力がおちて立ち上がるのも怖いし、家の中も手すりがほしい。以前のように買い物にも行けるようになりたい。

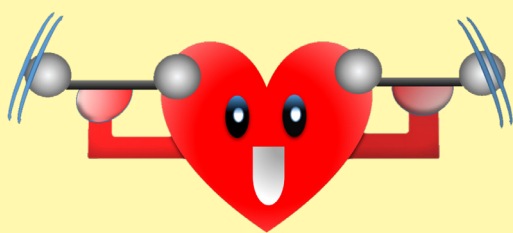
現在、訪問リハビリを週に2日、時間は1回40分でご自宅に理学療法士が伺っています。バイタルを測定し全身状態を確認します。その日の状態に合わせて筋力向上運動、ベッドからの立ち上がり練習、歩く練習を行っています。必要に応じて歩行器の準備や手すりの設置などを提案させて頂き安全に過ごせるよう環境整備も行っています。退院して3か月程になりますが多職種と連携を取りながら現在は、買い物に出かける体力の改善として屋外歩行訓練を始めています。



*健康問題や介護でお困りの方はお気軽にお問い合わせください!

TEL 042-989-7180(直通)

健康管理部からのお知らせ



今日も元気な私の心臓

予防に心がけましょう→1年に1回は健診を受けましょう。

春です！ 新入生！の季節です。

日高・飯能市内の小中学校に心臓検診に行きます。

目的 ①心疾患の早期診断をする。②心疾患を持つ児童生徒に適切な治療を受けさせるように指示する。③心疾患児に日常生活の適切な指導を行い、QOL(生活の質)を高め、生涯の間出来るだけ健康な生活を送れるように援助する。④心臓突然死を予防する。⑤心疾患に関する健康教育を行う。

このシステムにより児童生徒の突然死予防など、確実に成果が上がっているそうです。

ご予約・お問い合わせ先
西館1階 健康管理部
042-989-0650(直通)

リハビリテーション科コラム

家屋調査

家屋調査とは、退院後自宅に戻られる予定の患者様が円滑に在宅生活を送っていただけるよう、必要に応じてリハビリスタッフと看護師、医療ソーシャルワーカーが患者様と共にご自宅を訪問し、何か障害になるものはないか、退院までに実施したほうがよいリハビリの検討、及び住宅改修の有無などを総合的に判断させていただくものです。

退院前に行くことが多いですが、必要に応じて入院直後と退院前の2回行うこともあります。

家屋内外の段差・配置などの環境とご本人様の生活動作を確認し、患者様の能力に合わせた住宅改修(段差解消、手すり設置など)や、必要な福祉用具(ベッド、車椅子、ポータブルトイレ、入浴用椅子など)についてアドバイスをさせていただきます。また、自宅での動作・介助指導、生活指導なども行います。自宅

での生活場面で必要な身体の動かし方を、普段のリハビリ訓練の中に取り入れていき、退院に向けての準備を進めていきます。

必要に応じて介護保険サービス担当者等の関係機関へ在宅復帰に向けての連絡調整・申し送りを行います。

家屋調査は、円滑に在宅復帰を実現するための有効なサービスと考えています。患者様・ご家族のご理解・協力を得られた場合のみ訪問していますので、疑問や不安などがありましたら気軽にご相談ください。



【予防接種に関するお知らせ】

当院では、**予防接種は完全予約制(インフルエンザ予防接種を除く)**となっています。予約のできる予防接種時間帯は

午前が9:00~9:30まで、午後が14:00~14:30までです。

(接種後の観察時間を考慮し、上記のとおりと致します。)

【予約方法】お電話(042-989-1121)にて、「予防接種の予約です。」と告げたいえ、担当者にお申し付け下さい。

【注意】

- ①予約に際し、特に小児科においては、接種年齢・他の予防接種を受けた場合の接種間隔等から、小児科医師の判断が必要な場合があり、お時間のかかる場合がございます。(直接、小児科医師にお電話を回す場合もございます)。
- ②医師の問診・診察等にて、接種不適と判断され、**予約日(=接種日)**当日に接種できない場合もありますので、御了承願います。
- ③予約時間までに来院できなかった場合は、再予約とさせていただきます(キャンセルされる場合は、お早目にご連絡下さい)。

「相談しよう・そうしよう」

他の病院から転院を考えたい・治療費の心配がある・訪問診療を利用したい・介護保険制度や身体障害者制度について聞きたい等、患者様やご家族の入院・治療・療養に関するあらゆる疑問・相談に専任の医療ソーシャルワーカーがお応えしております。

お問い合わせ: 地域医療連携室・医療福祉相談室
042-989-8624(直通)



保健医療機関・救急指定・労災指定

医療法人積仁会

旭ヶ丘病院

<http://www.sekijinkai.or.jp/>

〒350-1211 埼玉県日高市大字森戸新田99-1
TEL 042-989-1121 FAX 042-989-6621

外来診療受付時間

平日8:00~11:30・13:30~16:30 土曜8:00~11:30

午前の診療は9時から 午後の診療は14時からとなります。

土曜日午後及び日曜日・祝日は休診